

九州地方整備局事業評価監視委員会（平成19年度 第1回）
議 事 概 要 （ 速 報 ）

○日 時 平成19年8月6日（月）14：00～16：30

○場 所 福岡市博多区 ハイアット・リージェンシー・福岡 ポールルーム

○出席者

- ・委 員 明石委員、秋山委員、井上委員、小野委員、木原委員、実積委員、善委員、野見山委員
- ・整備局 小原 局長、鈴木 副局長、小池 副局長、澁谷 総務部長、芦田 企画部長、森北 河川部長、吉崎 道路部長、森安 営繕部長、山本 用地部長 大和田 建政部長 他

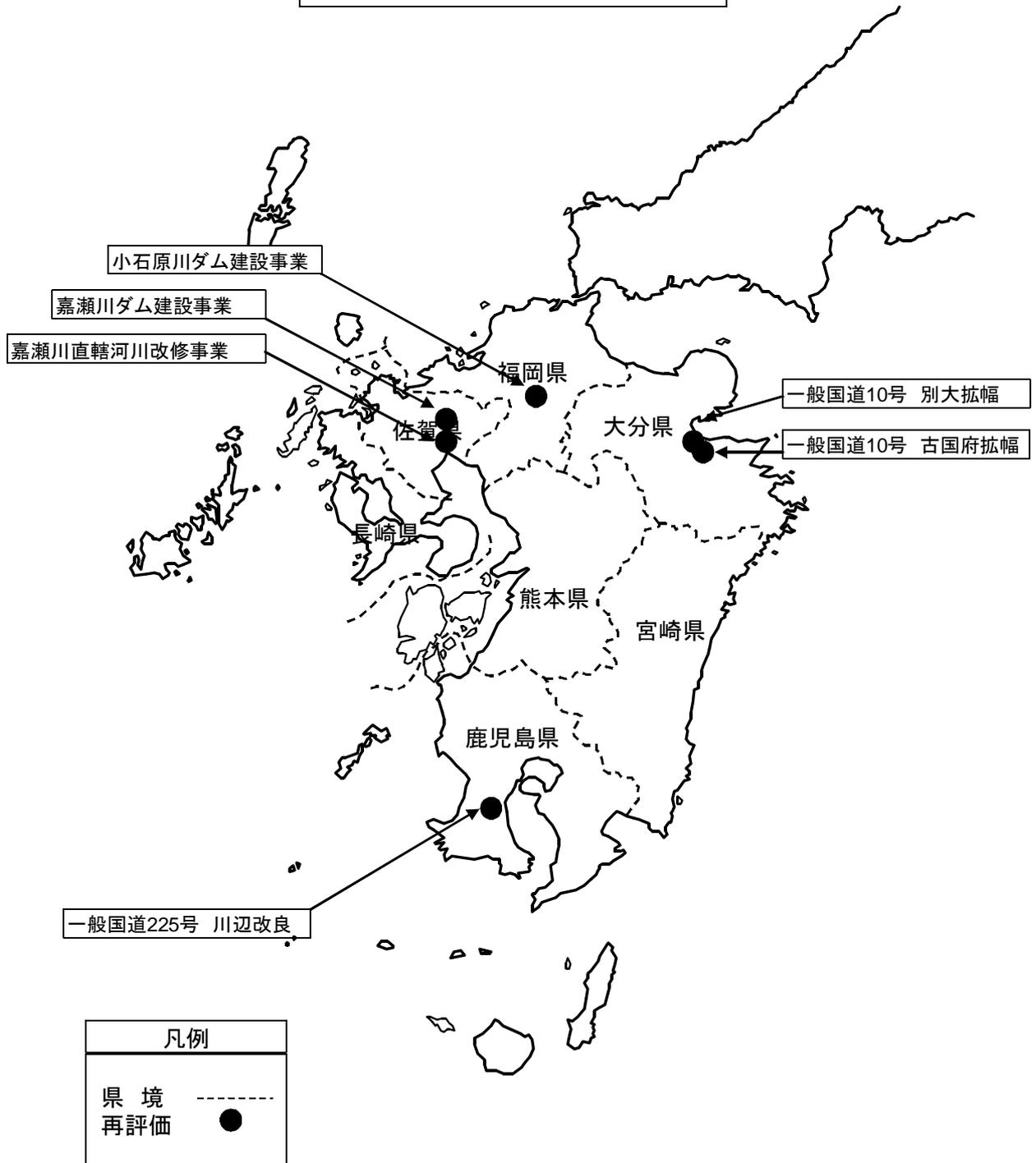
○資 料

- ・資 料－1 議事次第
- ・資 料－2 九州地方整備局事業評価監視委員会（平成19年度 第1回）座席表
- ・資 料－3 九州地方整備局事業評価監視委員会 委員名簿
- ・資 料－4 九州地方整備局事業評価監視委員会規則及び運営要領
- ・資 料－5 平成19年度再評価及び事後評価対象事業一覧表
- ・資 料－6 平成19年度の委員会の運営について（案）
- ・資 料－7 平成19年度第1回委員会 事業再評価（河川1事業、ダム2事業、道路3事業）
- ・資 料－8 " " そ の 他（ダム1事業の状況報告）

○議 事

1. 開 会
2. あいさつ（九州地方整備局 小原局長）
3. 出席者の紹介
4. 委員会規則等について
5. 平成19年度委員会の運営について
6. 対象事業の審議
 - 1) 重点審議事業の選定説明
 - 2) 再評価対象事業の説明、審議（河川1事業、ダム2事業、道路3事業）
 - ・嘉瀬川直轄河川改修事業
 - ・嘉瀬川ダム建設事業
 - ・小石原川ダム建設事業
 - ・一般国道 10号 別大拡幅
 - ・一般国道 10号 古国府拡幅
 - ・一般国道225号 川辺改良
7. その他（ダム1事業の状況報告）
 - ・川辺川ダム建設事業
8. 閉 会

位置図(再評価)



九州地方整備局事業評価監視委員会 委員名簿

- あかし ひろよし
明石 博義 (社)九州経済連合会 副会長
- あきやま じゅいちろう
秋山 壽一郎 九州工業大学工学部教授
- あさの なおひと
浅野 直人 福岡大学法学部教授
- いのうえ のぶあき
井上 信昭 福岡大学工学部教授
- おの ゆういち
小野 勇一 九州大学名誉教授(北九州市立いのちのたび博物館館長)
- きはら たかし
木原 隆司 九州大学大学院経済学研究院教授
- じつづみ としや
実積 寿也 九州大学大学院経済学研究院准教授
- ぜん こうき
善 功企 九州大学大学院工学研究院教授
- のみやま みちこ
野見山 ミチ子 NPO直方川づくりの会理事長

(五十音順、敬称略)

○委員長、副委員長の選出

- ・九州地方整備局事業評価監視委員会規則第3条7項に基づき、委員長に善委員、副委員長に明石委員を選出した。

○平成19年度委員会の運営について

- ・平成19年度委員会の運営について審議を行い、効果的かつ効率的な委員会運営のため、委員会で重点審議事業を選定する「重点審議事業選定委員」を置き、対象事業ごとの性格に応じた審議を行っていくことでした承された。
- ・委員会の公開については、マスコミのみの公開とすることで、了承された。

※委員会での重点審議事業を選定する「選定委員」を以下のとおり選出した。

- ・河川事業 ・ ・ ・ 小野委員
- ・道路事業 ・ ・ ・ 井上委員
- ・ダム、宮繕事業 ・ ・ ・ 浅野委員
- ・港湾事業 ・ ・ ・ 善委員長

○重点審議事業の選定説明

本日の審議事業における重点審議事業、要点審議事業の選定理由について、河川・ダム事業は河川事業の選定委員である小野委員及び道路事業の選定委員である井上委員より説明を行った。

○審議結果

事務局より再評価対象事業（河川1事業、ダム2事業、道路3事業）について説明し、審議を行った。

【嘉瀬川直轄河川改修事業】 ・ ・ ・ 事業継続

【嘉瀬川ダム建設事業】 ・ ・ ・ 事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員からの意見

- ◆前回評価時（H14）からの嘉瀬川直轄河川改修事業費の変更内容について資料に示すこと。

【小石原川ダム建設事業】 ・ ・ ・ 事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

【一般国道 10号 別大拡幅】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員からの意見

◆代替ルート観点から、国道10号と大分自動車道とのアクセス向上に資する計画をできる限り進めていただきたい。

【一般国道10号 古国府拡幅】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

■委員からの意見

◆他の事業機関と調整を要する事業については、事前に必要な費用等つめていただきたい。

【一般国道225号 川辺改良】・・・事業継続

■審議の結果、対応方針（原案）どおり、事業継続で了承された。

○その他

事務局より、川辺川ダム建設事業についての状況報告が行われた。